

2026年9月16日

各 位

株 式 会 社 ミ ラ イ ロ
代 表 取 締 役 社 長 垣 内 俊 哉
(コード番号:335A 東証グロース市場)

ミライロと日立、鉄道の介助申請一元化で基本合意書を締結

～デジタル障害者手帳と鉄道の介助業務支援サービスを連携～

当社は「バリアバリュー」を企業理念とし、障害のある当事者の視点から、社会における「障害＝バリア」を、「価値＝バリュー」に転換するインフラやソリューションの提供を行っております。この度、当社と株式会社日立製作所（本社：東京都千代田区、代表執行役執行役社長兼CEO：徳永俊昭、以下、「日立」）は、ミライロが提供するデジタル障害者手帳「ミライロID」と、日立の「移動制約者ご案内業務支援サービス」の連携に向けた共同検討（以下、「本共同検討」）を開始することに合意し、基本合意書を締結しました。

「ミライロID」は現在65万人（2026年8月時点）を超える方に利用されており、障害者手帳の提示や各種サービス利用のためのライフプラットフォームとして活用されています。また、日立の「移動制約者ご案内業務支援サービス」は、現在全国で12（2026年8月時点）の鉄道事業者で稼働しており、介助申請や駅係員間の情報連携のデジタル化を支援するとともに、多様なパートナーとの協創により移動支援サービスの高度化に取り組んでいます。



「ミライロID」と「移動制約者ご案内業務支援サービス」の連携イメージ

■ 背景

現在、鉄道を利用する際に介助を必要とする方は、利用する鉄道事業者ごとに異なる申請方法や手続きに対応する必要があります。特に複数の鉄道事業者を利用する場合には、事業者ごとに個別の申請を求められるケースもあり、利用者の負担となっています。

また、鉄道事業者側においても、介助申請内容の確認や駅係員の手配、事業者間の情報共有など、多くの業務が発生しています。電話やFAXを中心とした運用が残るケースもあり、情報伝達や引き継ぎの効率化が課題となっています。

こうした課題を踏まえ、ミライロと日立は、新たな移動支援の仕組みを実現するため、両社サービスの連携に向けて本共同検討を開始しました。

■ 本共同検討の内容

利用者が「ミライロID」から介助申請を行うと、その情報が日立の「移動制約者ご案内業務支援サービス」を通じて関係する鉄道事業者へ共有される仕組み構築に取り組みます。これにより以下のようなメリットが想定されます。

○利用者のメリット

- 普段から利用している「ミライロID」を通じた、スムーズな介助申請を実現。
- 出発駅から到着駅まで、複数の鉄道事業者をまたぐ場合もワンストップでの手続きが完結。
- 乗り換えを含むシームレスな移動支援につながり、より安心できる鉄道利用を後押し。

○鉄道事業者のメリット

- 65万人超の「ミライロID」利用者との新たな接点を創出し、介助サービスへのアクセスを向上。
- 電話を中心とした介助受付業務のデジタル化により、申請内容の確認や駅係員手配の効率化を支援。
- 事業者間での情報引き継ぎや共有を円滑化し、介助対応の品質向上と業務効率化に貢献。

■ 今後の展開

両社はそれぞれのサービスの連携に向けた共同検討を進めるとともに、実証実験を通して有効性を検証します。今後は鉄道事業者への展開拡大に加え、鉄道事業者およびその他の交通事業者との情報連携も視野に入れ、あらゆる移動シーンで活用できる仕組みの構築をめざします。

ミライロは、「ミライロID」を障害のある方の生活を支えるプラットフォームとしてさらに発展させ、移動に必要なサポートの申請までシームレスに利用できる環境の実現をめざします。日立は、鉄道事業者向けの移動支援基盤の高度化を進めるとともに、鉄道分野に限らない多様なパートナーとの連携を拡大しながらサービス向上を進め、誰もが安全・安心に移動できる社会の実現に貢献していきます。

【参考】

「移動制約者ご案内業務支援サービス」について

従来、口頭伝達や紙でのやり取りを主とする列車乗降サポート業務のプロセスを電子化し、介助申請から駅係員間の連絡・引き継ぎ、乗降サポートの実績管理といった一連の連絡業務をスマートデバイス上で完結できるサービスです。詳しくは下記URLよりご覧ください。

[https://www.hitachi.co.jp/products/it/society/product_solution/mobility/guidance support/](https://www.hitachi.co.jp/products/it/society/product_solution/mobility/guidance_support/)

■ 株式会社ミライロ 会社概要

所在地:大阪市淀川区西中島三丁目8番15号

代表者:代表取締役社長 垣内 俊哉

設立:2010年6月2日

事業内容:①障害者に向けたデジタルプラットフォーム「ミライロID」の運営

②法人や自治体に向けたユニバーサルデザインのソリューション提供

URL:<https://www.mirairo.co.jp/>

■ デジタル障害者手帳「ミライロID」について

障害者手帳を所有している方を対象としたスマホアプリです。ユーザーは、障害者手帳の情報や求めるサポートの内容などを登録でき、「ミライロID」を本人確認書類として認めている事業者において割引が受けられます。また、クーポンの提供やチケットおよび商品の販売、広告掲載、他サービスとのAPI連携等も行っています。

URL:<https://mirairo-id.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

ミライロID利用者様のお問い合わせ

https://help.mirairo-id.jp/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=900001612823

事業者様のお問い合わせ

<https://mirairo-id.jp/business/contact>

その他のお問い合わせ

ir@mirairo.co.jp

【IRメールマガジン】

当社では、適時開示やPR情報など最新のIR情報をメールにて配信しております。

配信をご希望の方は、下記のURLより登録をお願いします。

<https://www.mirairo.co.jp/ir/mailmagazine>



以 上